

希少 65 ふじさんとやづか 富士山裾塚ウラジロモミ



1. 森林管理署：静岡森林管理署
2. 森林計画区：富士森林計画区
3. 所在地：静岡県富士宮市
4. 林小班：5ろ
5. 面積：4.84 ha
6. 設定年月日：平成3年4月1日（1991年4月1日）富士山裾塚亜高山帯植物群落保護林に設定
平成30年4月1日 旧富士山裾塚亜高山帯植物群落保護林から名称変更
7. 法的規制：水源かん養保安林、国立公園第3種特別地域、鳥獣保護区
8. 設定目的：標高1,500m～1,600mの富士山の亜高山帯植生を代表するウラジロモミ、ハリモミ等の針葉樹にブナ、ミズナラ等の落葉広葉樹が混交する天然林で、富士山の植生分布を知る上で貴重である。このため、針葉樹と落葉樹が混交する群落の希少な個体群を保護するため設定する。
9. 特徴：標高1,550～1,600m。
本保護林は、富士山の西側にあり、旧噴火口の頂上部に設定された保護林であり、噴火口の外輪付近から外側では、胸高直径70～90cm程度のウラジロモミが占し、ハリモミ、ウラジロモミ等の針葉樹にブナ、ミズナラ、シナノキ、サワグルミ、オオイタヤメイゲツ等の落葉広葉樹が混生する天然林である。林床にはスズタケが多く、テンニンソ

ウ、ミヤマクマワラビ等が生育する。

10. 保護・管理及び利用に関する事項：禁伐、更新は原則として天然下種更新によることとする。